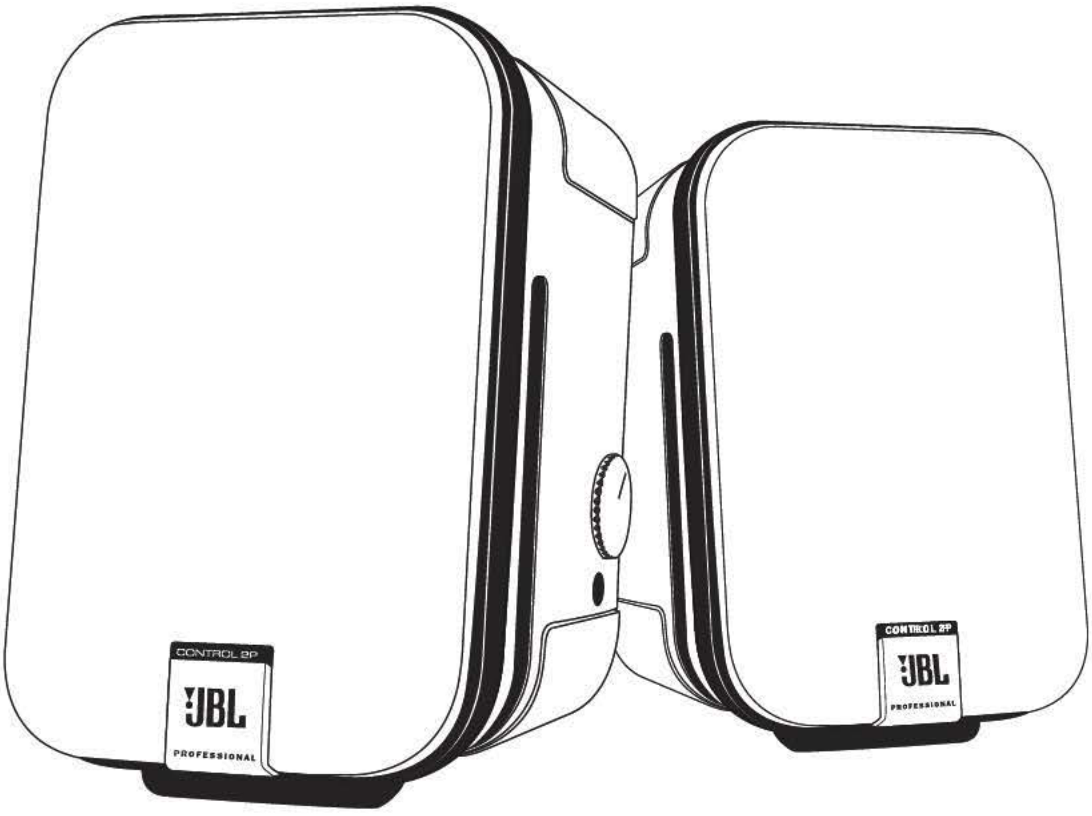


JBL PROFESSIONAL by HARMAN

CONTROL® 2P

COMPACT POWERED REFERENCE MONITOR

パワード・モニタースピーカー

取扱説明書

このたびはパワード・モニタースピーカー「Control 2P」をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用いただく前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を以下に記載しています。

● 危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の二つに区分しています。

警　告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- スピーカーを水に入れたり、ぬらさないでください。火災や感電の原因になります。
- AC100V　50/60Hz の電源で使用してください。これ以外の電源では、火災や感電の原因となります。
- 可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。爆発する恐れがあり、危険です。
- スピーカーの上に水などが入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 必ず専用の電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり危険です。また、同梱された電源ケーブルは他の機器に使用しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重いものの下敷きにしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、ただちに電源を切って使用をやめ、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注　意

人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- それぞれのスピーカーの重量を確認し、開梱や持ち運びの際にけがをしないよう注意してください。
- 傾いたところなど不安定な場所や磨かれた床など滑りやすい面に置かないでください。音の出力エネルギーによってスピーカーが動いてしまうおそれがあり、落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。水平な場所に置き、ステージの上から落ちないよう、ゴムマットの上に置くなどの対処をしてください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 配線は電源を切ってから説明書に従って正しく行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- 電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。
- 過大入力を加えないでください。また、長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。
- 保守は資格を持ったサービス要員にお任せください。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

はじめに

取扱説明書 (本書) をお読みください。

ご使用いただくまえに必ず本書をお読みください。内容をよくご理解された上で、正しくお使いください。

付属品をご確認ください

Control 2P には、以下のものが付属しています。開梱時にご確認ください。
万一足りないものがございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店にご連絡ください。

・ Control 2P パワード・マスタースピーカー
・ Control 2P エクステンションスピーカー
・ エクステンションスピーカー接続ケーブル（約 2.9M、標準フォーン（2P）～先バラ）
・ AC アダプター（電源ケーブル含む）
・ ワンタッチ式台座× 2 個
・ 取扱説明書（本書）
・ 保証書

※ 別売で専用の壁面取付金具（MTC-2P）もご用意しています。

保証書について

● 保証書は必ず「お買い上げ年月日」「お買上げ店名 / 所在地」の記入をご確認いただき、製品とともにお受け取りください。お買い上げ日より 2 年間は保証期間です。保証書記載事項に基づき、無償修理等を保証させていただきます。修理等はお買い上げの販売店までご依頼ください。

● お買い上げ時に「お買い上げ年月日」「お買上げ店名 / 所在地」が正しく記入されていない場合は、保証書が無効になり、無償修理を受けられないことがあります。記載内容が不充分でしたら、速やかに販売店にお問い合わせください。

● 改造など通常の使用範囲を超えた取り扱いによる、設計製造以外の要因で起きた故障や不都合は、期間内であっても保証の対象外となります。

製品の特徴

Control 2P は、2ch のパワーアンプを内蔵するマスタースピーカーと、マスタースピーカーに接続して使用するエクステンションスピーカーの二台で構成するステレオモニタースピーカーシステムです。
可搬性に優れたコンパクトな設計ながら、スタジオクォリティのコンポーネントによる高品位な音響再生を実現します。

● ノイトリック社製の XLR/ 標準フォーン複合端子を採用。RCA 端子も備えており、幅広い音源に対応

● マスタースピーカーには、高域特性を調整するスイッチ、ヘッドホン出力端子も搭載

● マスタースピーカーのボリューム調整つまみを使って、マスタースピーカーとエクステンションスピーカーの 2 台を同時にコントロール

● CRT モニター等、磁気の影響を受けやすい機材の付近で使用可能な防磁仕様

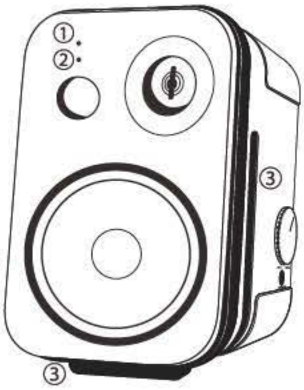
● 内蔵ピークリミッターおよび過大入力に対する保護回路により、高い信頼性を獲得

● 別売の MTC-2P 壁面取付金具を使用すれば、壁面設置が可能

● 付属のワンタッチ式台座で、デスクトップでのリスニングアングルを調整可能

マスタースピーカー各部名称

前面



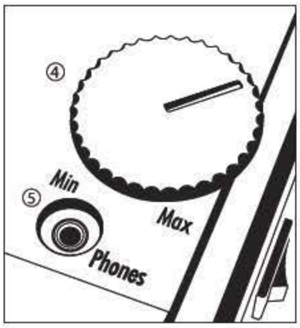
1. 電源 LED（白色）

Control 2P の電源が ON になっている時に点灯します。

2.PEAK LED（赤色）

熱保護モードが作動した時に断続的に点滅します。
PEAK ランプが点滅している場合は、ボリュームを落としてください。

PEAK ランプが常時点灯する場合は、スピーカーの電源を一旦落とし、時間をおいて冷却してから、入れ直してください。



3. ワンタッチ式台座

取り外し可能な台座です。デスクトップでのリスニング角度を調整できます。

スピーカー底面と両側面の 3 箇所に取り付けが可能です。

側面

4. ボリューム調整つまみ

マスタースピーカーとエクステンションスピーカーのボリュームを同時にコントロールします。

5. ヘッドホンジャック

ヘッドホン用の 3.5mm ステレオミニジャックです。

ヘッドホンをこのジャックに接続すると、スピーカー本体からの出力は自動的にミュートされます。

注意：ヘッドホンを使用して大音量で音楽を聞くと、聴覚に支障をきたす恐れがあります。

背面

6. 電源スイッチ

電源の ON/OFF を切り替えます。

7. 壁面取付金具取り付けポイント

1/4 インチ × 20TPI サイズのネジ穴です。別売の MTC-2P 壁面取付金具を取り付けます。

8. 安全フック

落下防止用ワイヤーを固定するためのフックです。壁面に設置する際は、万一の場合に備え、必ず落下防止用ワイヤーをこのフックに取り付けてください。

9. マスタースピーカー用入力端子（XLR/ 標準フォーン複合型）

バランス仕様ラインレベルの複合入力端子です。XLR 3 ピンまたは標準フォーンプラグ（3P）を接続することができます。

注意：この入力端子に接続された信号はマスタースピーカーからのみ出力されます。

10. エクステンションスピーカー用入力端子（XLR/ 標準フォーン複合型）

バランス仕様ラインレベルの複合入力端子です。XLR 3 ピンまたは標準フォーンプラグ（3P）を接続することができます。

注意：この入力端子に接続された信号はエクステンションスピーカーからのみ出力されます。

11.DC 電源端子

付属の AC アダプターを接続します。

12. 入力端子（RCA）

アンバランス仕様の RCA 入力端子です。

注意：RCA 端子（赤）に接続した信号はマスタースピーカーからのみ出力されます。
また RCA 端子（白）に接続した信号はエクステンションスピーカーからのみ出力されます。

注意：RCA 端子と標準フォーン端子を同時に使用しないでください。スピーカーのパフォーマンスを損なう恐れがあります。

13. 高域調整スイッチ

高域のボリュームを調節します。通常は 0dB に設定してください。高域を抑えるには、スイッチを－2dB に切り替えます。高域を増幅させるには、スイッチを +2dB に切り替えます。

14. エクステンションスピーカー接続端子

エクステンションスピーカーをマスタースピーカーに接続するための標準フォーンジャック（2P）です。

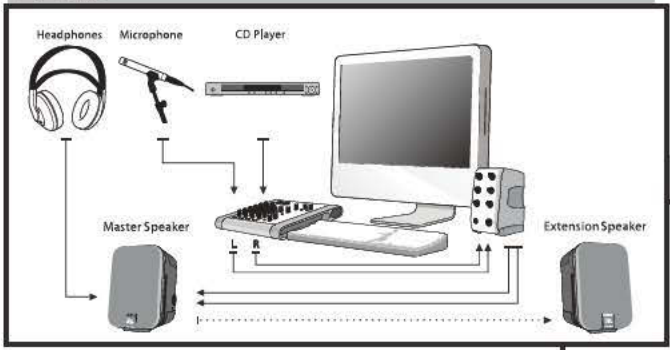
※エクステンションスピーカー接続ケーブル（付属）がこのジャックから取り外されると、エクステンションスピーカーの出力は自動的にミュートされます。

セットアップ方法

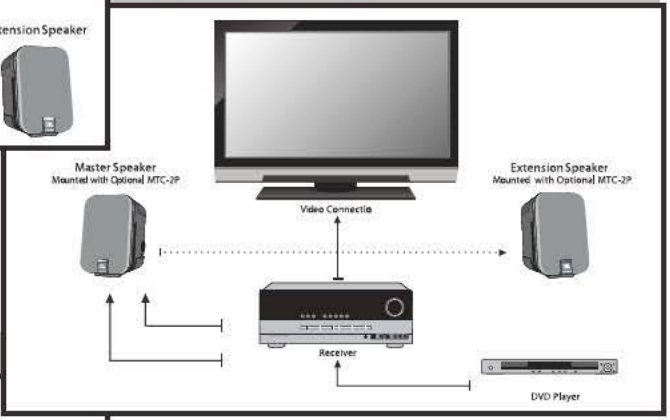
1. スピーカーを設置するデスクもしくは壁面の安全を確認してください。デスクトップで使用する際は、ワンタッチ式台座を使用して角度の調節が可能です。必要に応じて、両側面と底面のいずれかに取り付けてください。また、MTC-2P 壁面取付金具を使用して壁面に設置することもできます。
2. マスタースピーカー側面のボリューム調整つまみを最小に合わせてください。
3. エクステンションスピーカー接続ケーブルを使用して、エクステンションスピーカーとマスタースピーカーを接続してください。接続ケーブルをエクステンションスピーカーに接続する際は、ターミナルとワイヤーの色を合わせてください。
4. マスタースピーカーに付属の AC アダプターを接続してください。
5. マスタースピーカーの入力端子に機器を接続してください。その際、RCA 端子と XLR/ 標準フォーン複合端子を同時に使用しないでください。スピーカーのパフォーマンスを損なう恐れがあります。
6. 電源スイッチを ON に切り替えてください
7. ボリュームを適当なレベルに調整してください。

使用例

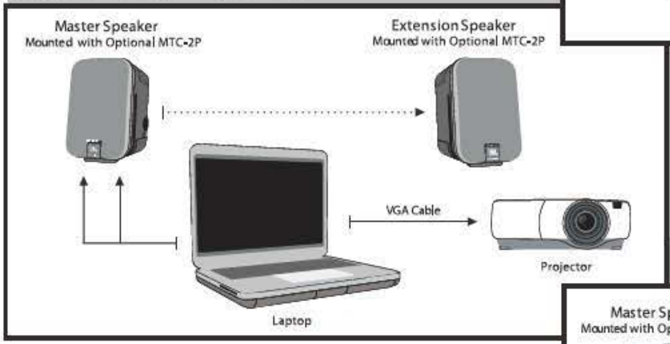
DTM



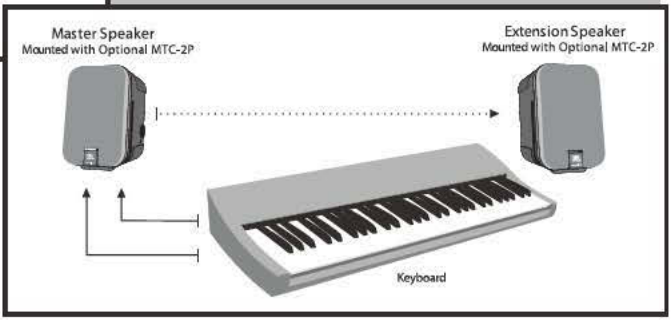
ホームオーディオ



プレゼンテーション



電子楽器のモニタリング



トラブルシューティング

次の場合は故障ではありません。修理を依頼される前に以下の項目をご確認ください。

- 音が出ない

＊ 接続している機器から信号が送られているか確認してください。

＊ 電源 LED が点灯しているか確認してください。

＊ 電源 AC アダプターが接続され、電源スイッチが ON になっているか確認してください。

＊ ボリューム調整つまみが最小になっていないか確認してください。

- エクステンションスピーカーから音が出ない

＊ エクステンションスピーカーケーブルの両端が確実に固定されているか確認してください。

- 低域の出力が極端に少ない

＊ エクステンションスピーカーと接続ケーブルの極性（+/－）が正しく接続されているかどうか確認してください。

- PEAK LED が連続して点灯している

＊ 過大入力によりControl 2Pの許容範囲を超えています。マスタースピーカーのボリュームを下げた後、スピーカーの電源を一旦落としてから、入れ直してください。

仕様

	マスタースピーカー	エクステンションスピーカー
形式	2-way パワード・モニタースピーカー	2-way フルレンジスピーカー
周波数特性 (+/ − 3dB)	100 Hz ~ 18 kHz	
周波数レンジ (− 10dB)	80 Hz ~ 20 kHz	
最大音圧レベル	111 dB SPL/m * （マスタースピーカー単体） 115 dB SPL/m * （ペア）	
ドライバー構成	LF: 135 mm × 1 HF: 19 mm × 1	
クロスオーバー周波数	4.2 kHz	
入力端子 マスタースピーカー用	XLR/ 標準フォーン（3P）複合端子 (+4dBu, バランス）× 1 RCA 端子 (0dBu,アンバランス）× 1	−
入力端子 エクステンションスピーカー用	XLR/ 標準フォーン（3P）複合端子 (+4dBu, バランス）× 1 RCA 端子 (0dBu,アンバランス）× 1	−
マスター ~エクステンションスピーカーの接続	標準フォーン（2P）× 1 ※付属のエクステンションスピーカー接続ケーブルを使用します	スプリングターミナル × 1 ※付属のエクステンションスピーカー接続ケーブルを使用します
パワーアンプ出力	35 W × 2	−
電源	AC100V, 50/60Hz	−
消費電力	57W	−
ヘッドホン出力端子	3.5 mm ステレオミニジャック	−
仕上げ	黒	
寸法（幅×高×奥行）	155 × 230 × 140 mm(突起含まず)	
質量	2.6 kg	2.2kg
オプション	MTC-2P 壁面取付金具	

* IEC ピンクノイズ（1m)

● この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
● この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。
● JBL PROFESSIONAL は、A Harman International Campany のブランドです。

HIBINO

http://www.hibino.co.jp/
E-mail: proaudiosales@hibino.co.jp

ヒビノ株式会社　ヒビノプロオーディオセールス Div.

営業部
〒108-0075 東京都港区港南3-5-12
TEL: 03-5783-3110　FAX: 03-5783-3111

北海道オフィス
〒063-0813 北海道札幌市西区琴似三条1-1-20
TEL: 011-640-6770　FAX: 011-640-6776

大阪ブランチ
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町18-8
TEL: 06-6339-3890　FAX: 06-6339-3891

名古屋オフィス
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南3-4-26
TEL: 052-589-2712　FAX: 052-589-2719

福岡ブランチ
〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚4-14-6
TEL: 092-611-5500　FAX: 092-611-5509